

# 春の里山散策と自然観察ツアー



4月30日(日)



第747号

発行人 ● 豊丘村公民館  
館長 市澤和宏  
編集人 ● 長野県下伊那郡  
豊丘村公民館報  
編集委員会  
0265-35-9066  
印刷所 ● 龍共印刷株式会社

私たちの村

(5月1日現在 ※外国人を含む)  
男 3,284人  
女 3,293人  
総人口 6,577人  
世帯数 2,227戸



## 里山には春の木の芽や草花や昆虫が 自然の恵みがいっぱい

写真・文 宮下正弘

NPO法人とよおか総合地域スポーツクラブでは四月三十日(日)に「春の里山散策と自然観察ツアー」と題し、健康ツアーを行った。こちらはふるさとを再発見してもらおうと間沢川沿いの里山を歩き、そこで見られる草花や木の芽、昆虫などを手に取って観察を行えるツアーで毎年行われている。



当日は朝からあいにくの風と雨が入り混じり、決行するの不安な気持ちで集合場所に向かいましたが、室内での勉強も取り入れ雨の止むのを待つことになりました。講師にお迎えしたのは飯田美術博物館学芸委員員芸員の、四方圭一郎先生。まずは昆虫の身近な蜂の生態を写真を見ながら解説していただきます。蜂にも様々な種類がありクマンバチに始まりミツバチやアシナガバチなど、知っているようで詳しく解説を聞くことができませんでした。こうしているうちに雨は小降りとなり、マイクロバスにて滝川地区を目指します。松川町との境界を流れる間沢川沿いの林道までをバスに揺られここからは散策しながら、今までの気づきもしていきなかつた植物を知ることができました。歩くこと往復で約一キロほどの距離の中で、数多くの植物を知ることとなり、いつまで覚えていられるかが問題なだけです。

当日は朝からあいにくの風と雨が入り混じり、決行するの不安な気持ちで集合場所に向かいましたが、室内での勉強も取り入れ雨の止むのを待つことになりました。講師にお迎えしたのは飯田美術博物館学芸委員員芸員の、四方圭一郎先生。まずは昆虫の身近な蜂の生態を写真を見ながら解説していただきます。蜂にも様々な種類がありクマンバチに始まりミツバチやアシナガバチなど、知っているようで詳しく解説を聞くことができませんでした。こうしているうちに雨は小降りとなり、マイクロバスにて滝川地区を目指します。松川町との境界を流れる間沢川沿いの林道までをバスに揺られここからは散策しながら、今までの気づきもしていきなかつた植物を知ることができました。歩くこと往復で約一キロほどの距離の中で、数多くの植物を知ることとなり、いつまで覚えていられるかが問題なだけです。

雨模様ということもあり先生ご自慢のティアとして支えていただいていると伺っております。今年度も、地域の皆様のお力をいただき子どもたちの活動を支援していただくことで、地域に開かれた学校づくりを進めて参りたいと考えております。



## 新北小学校長着任あいさつ 地域に開かれた 学校づくりを

豊丘北小学校長  
三澤 雅志

四月一日付けで豊丘村立豊丘北小学校の校長に着任いたしました三澤雅志と申します。北アルプスの麓、大町市の第一中学校から参りました。着任した折には、桜や花桃など花々が咲き誇り、彩り豊かで風光明媚な土地で働けることを大変あ

りがたく存じます。今年度は、学校教育目標「心身ともにたくましい子どもを掲げ、重点活動として言葉を豊かに、自分の言葉で表現しよう」「あいさつの響く認め合う学校づくり」「ねばり強い心は体力作りから」と三つの柱を据えて、児童の育成にあたって参ります。特に、友だちと対話して課題を解決するために

は、「聴く」行為が大切になると考えております。友だちに心を許し、友だちの考えに耳を傾け自分の考えを表現できる、そんな子どもたちを育てていきたいと考えております。

また、本校では、お囃子クラブや読み聞かせ、田んぼや畑の作業をはじめ、子どもたちの活動のために、多くの地域の方がボラン



てきた豊丘北小学校の伝統を守り、私がこれまで経験してきた実践をこの学校に生かして、児童一人ひとりの

個性や能力を伸ばし、健全な心と体の成長を目指して、教職員とともに学校教育活動を進めて参りたいと考えております。今後も、地域の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

春になり気持ちが緩んだころからまた新型コロナウイルスの感染者が増えてきた。分類が五類に変わり一段とまた増えていくのだろうか。日本は諸外国と違い、ワクチンと感染予防で感染者を抑えたため、抗体の保有者が少なく、まだ爆発的な感染の可能性はあるという。夏には第九波という可能性もある。これからもマスク、手洗い等の感染予防行動の必要性を感じる。五類に移行したときに、これからもマスクをするかと話題になった時、会社でも学校でも周りを見てからという意見が非常に多かった。日本人は元来大勢を重んじる民族で、周りの意見が多少自分とは違っても、我慢できる程度であれば全体に合わせて無駄な波風は立てないというわけだ。マスク着用も今のところ着けている人が多いので、外出先では着用率が高いのだが早くマスクを外し、コロナ前のようなびびりとした生活を早くしたいと思っている。しかしコロナはまだ収束していません。持病を持たれている方、高齢の家族を持たれている方、それ以外に感染を心配される方は大勢います。第九波を心配される人は大勢います。周りはマスクを外していくでしょうが、周りに流されず、ぜひ自分の意志でしっかりマスクをしましょう。じつはそれが第九波を阻止する一番の特効薬になると思います。

(吉田 裕)



### 令和5年度 豊丘村公民館学習会

新型コロナウイルス感染症によって大きく変わった私たちの生活も、徐々に元の形を取り戻しつつあります。また、この間に改めて対面で会えることの大切さを再確認できたように感じられます。

公民館がSDGsに取り組み始めて3年目を迎えます。初年度は「SDGsを知っていたらいい年」、2年目は「できることから始める年」と位置付け活動してきました。これからも身近で実践できるSDGsのヒントを提供していきます。世界が目指す目標に向かって、一緒に学び取り組んで参りましょう。

【午後1時20分～3時 交流学習センターゆめあるで】

回	月日	内容・講師	持続可能な開発目標	備考
1	5月24日(水)	だれもが主人公～SDGsものからいのちへ～ 元松川町教育長 鋤柄郁夫氏	4, 14, 15	一般可
2	6月22日(木)	音楽を通じたつながり作り 飯田市公民館 桑原利彦氏	4, 17	一般可
3	7月11日(火)	水分補給と熱中症 下伊那厚生病院栄養科 黒沢愛子氏 健康体操 豊丘村社会福祉協議会	3, 4	一般可
4	8月29日(火)	体ほぐし・心ほぐしで健康づくりII 南信教育事務所飯田事務所 熊谷繁 指導主事	3, 4	一般可
5	9月14日(木)	あなたの安全再確認 飯田警察署生活安全課 酒井航 巡查部長	3, 4, 11	一般可
6	10月11日(水)	バスハイク 秋の小布施と中山晋平・北斎を巡る	4	受講生のみ 出欠連絡要
7	11月28日(火)	快適な生活のための片付け術 住まいプランニング代表 藤森妙子氏	4, 11, 12	一般可
8	1月16日(火)	SDGsから考える人権 南信教育事務所 飯田事務所 板倉新一 主任指導主事	4, 5, 10, 16	一般可
9	2月15日(木)	満蒙開拓の歴史から平和について考える 満蒙開拓平和記念館 三沢亜紀 事務局長	4, 10, 16	一般可
10	3月8日(金)	身体のお手入れ 健康運動指導士 牧内隆雄氏 【お楽しみ会】猿回し トム&コモタ	3, 4	受講生のみ 出欠連絡要

**「聞いたことはあるが何だかわからない!」**  
～SDGsって何②②～  
公民館長 市澤和宏

館長就任後三ヶ月目の令和三年公民館報の新年号にてSDGs活動推進を公表し、三月号より「SDGsって何?」の連載を始めさせていただきました。誌面構成やお休みの月もありましたが、早二ヶ月が過ぎました。

全ての目標についてのお話しも掲載され、私の連載のまとめをする段階になりました。スタート当初は新型コロナウイルス蔓延の時期であり、また「SDGs」とか「持続可能」とか「サステイナブル」とかの言葉を

はばくして聞かされた。誌面構成やお休みの月もありましたが、早二ヶ月が過ぎました。一方でSDGsは様々な面で、当たり前のように目にして耳にしたように感じられました。皆さんの勉強会や当初は「聞いたことある知っている」とお答え

になってきた。SDGsって何?かを問われたら説明できない方がほとんどなのです。私の実感としてこの割合は当初の割合とほとんど変わっていないのです。

やっとならぶようになってきた時期でもありました。今はどうでしょう?新型コロナウイルスに立ち向かった人類は、当初は恐れ社会経済活動をも止めてしまっただけで、急速にワクチンを開発し、この五月からは感染症法上二類(鳥インフルエンザなど危険性が高い感染症)から五類(インフルエンザ同等)に変更になりました。世界が抱いた危機感に対する人類の叡智とエネルギーを感じざるを得ません。

私自身もそうですが、テレビの気候変動や温暖化、生物多様性などの特番を見たり新聞や雑誌などから分かっていくつもりになっていく方が多いのではないかと感じています。地球の危機を問題提起しているSDGs、「聞いたことあるが何だかわからない」のではないのでしょうか?

SDGs、この世の中の動きの新しい動きは目新しいものではないでしょうか?SDGsは二〇一五年に提唱された二〇三〇年をゴールとした地球の未来に対する危機感。目前

**令和5年度 公民館 役職員紹介**  
よろしくお願ひします

- 【本館】**  
公民館長 市澤 和宏  
社会教育係長兼公民館主事 菅沼 智子  
公民館主事 小石 峯 剣  
木下 美香
- 【図書館】**  
関口 京子

- 【分館長】**  
中川 浩二(二分館)  
丸山 徹(二分館)  
森田 勝二(三分館)  
佐藤 進(四分館)  
林 達也(五分館)  
小池 光好(六分館)  
木下 和章(七分館)
- 【分館主事】**  
松川 忠司(二分館)  
松下 浩明(二分館)  
森田 洋介(三分館)  
宮島 京子(四分館)  
宮下 正弘(五分館)  
唐沢 伸彦(六分館)
- 【図書部(分館代表)】**  
松村さより(一分館)  
片桐恵里香(二分館)  
片桐 勝文(三分館)  
小池 勲子(四分館)  
小池 雅充(五分館)
- 【体育部(分館代表)】**  
毛涯 康彦(一分館)  
平澤 政仁(二分館)  
酒井 泰尚(三分館)  
元島 功雄(四分館)  
三澤 寿(五分館)  
三島 竜哉(六分館)  
壬生 和宏(七分館)
- 【公民館運営審議会委員】**  
加藤 正志(一分館)  
宇佐美博敬(二分館)  
西尾 由章(三分館)  
三島 志信(四分館)  
林 寿彦(五分館)  
唐澤 晃(六分館)  
壬生 政美(七分館)  
三澤 雅志(学校)
- 【スポーツ推進委員】**  
塩澤 佑樹  
酒井 浩文 中原美穂子  
田島 紀子 酒井 泰尚  
唐澤 麻耶 武田 拓樹
- 【館報編集委員】**  
壬生 雅穂  
桐崎 長一  
宮下 正弘(分館選出)  
吉田 裕(分館選出)  
原 明美  
小池 淳子  
小池 光好(分館選出)
- 【学(商工会)】**  
嶽野 学(商工会)
- 【社会部】**  
部長 菅沼 秀夫  
副部長 片桐 達司  
部員 越野 清司(分館選出)  
片桐 林三  
三島 澄子(分館選出)  
小池 光好(分館選出)  
河野 清子(分館選出)  
壬生 彰(分館選出)
- 【図書委員】**  
原 明美

**新連載**  
その1 **故郷の豊丘村に**  
もどる。  
北市場「福澤郁文」

たおやかな峰々が連なる中央アルプス。正面に吉田山に高森山、西には風越山を毎日のように眺めて育った。太陽の沈む海の水平線を想像し、いつの日にか地平線に沈む夕日をみてみたいと夢見ていた。反して豊丘村の東の鬼面山はじめ、朝陽の昇る仙丈ヶ岳や塩見岳、赤石岳など南アルプスの山々の景色を知らず、子どもの頃の記憶が乏しいのは残念であったといまになって思う。

春の訪れとともに梅が白い花をつけ、コブシ、モクレンからエドヒガン、ソメイヨシノ、山桜などが咲きだし桃や梨やりんごの花々が続く。地にはタンポポやムスカリ、冬を越したアブラナや冬菜の花も鮮やかな黄色に染まる。五十年ぶりに都会から豊丘にもどり、あらためてこの郷を眺めると、山脈に囲まれ雄大な景色が広がる。天龍は白く流れ、空は楕円形でも伊那盆地はなんと美しい空間なのかと感じる。豊丘中学校から飯田高校へと進む。思い出すのは中高と吹奏楽部でクラリネットの練習と演奏に明け暮れた日々、夏には友人たちと天竜川で遊んだ思い出が甦る。僕はいつころか都会に出て働くことを考えていたのだろうか。この地を離れ、都会に出て自分で身を立てるのがあたり前のこととしてあったように思う。いま高齢化のなかにいる私たち世代は団塊世代といわれ、世界大戦後に生まれ今

も人口の多い世代だ。一九六〇年からの池田内閣による「所得倍増」計画が叫ばれていた時代である。

**都会にでたいと予感した夜**  
中学生になったばかりの頃、生田の母親の実家で酒宴が開かれていた。われわれ兄弟も呼ばれてはいたが、子供らに居場所がなかった。夕刻に一人で裏山に登り、暗闇の中に身をおき星を眺めていた。天の川や数えきれないほどの星空の輝き、どのくらいの時間が流れたのだろうか、突然、言いようのない深い哀しみに襲われてしまった。理由はわからない、ウオーツと叫びにならない声をあげ激しく叫びながら、山を駆け回ったことを覚えている。これからの人生を予感し、自らひとり人生に挑戦する意志のようなものが、そのとき初めて芽生えたのかもしれない。

夢の中の希望としてあった音楽大学は、どこにも入試試験にピアノがあった。諦めるしかなかった。一方、美術大学ならばどうにかなるかもしれないと自惚れていたが、美術大学もすべて落ちた。浪人生活が始まる。先輩からの指導もあり美術の専門学校に入学し基礎から学ぶことにした。子供の頃から好きで美術ならやっていたと、あまり考えてもいなかった。専門学校では一週間毎に美術の課題が出される。アトリエ教室はいつも満席で入れない学生も少なくはなかった。まだ暗い朝早くから始発電車に乗り、そして、校門に並びいい席を確保しようとして、みな競争だった。基礎としての石膏デッサンから学んだ。

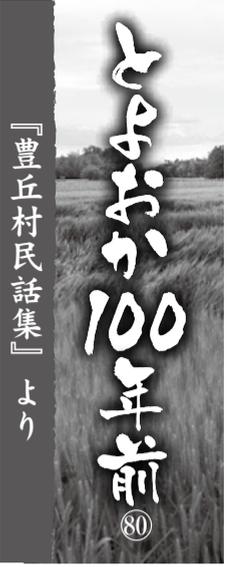
当時から、進路としての教養課程に学ぶとか、他の総合大学学部の受験は全く頭になかった。仕事も自ら納得できるならなんでもやって、生きていこうと考えていた。

都会にはすごい人たちがいる。スポーツ選手も作家も画家も、会社社長も大金持ちも持っている。みな困難に挑戦している人は素晴らしいと感じていた。自分だけがただ浮き草のように都会を漂っていかなくてもいいと、

午後からは、生活のためコンピューター用フォーム紙の印刷会社でのアルバイト、とはいっても紙くず集めからはじまり、工場内の掃除で終わる毎日だった。印刷インキやシンナー、カーボン紙の匂いとかが嫌いではなかった。住まいは東京にいた従兄弟の四畳半の一部屋に転がり込んで、地下鉄に乗り通った。ある日の帰りの夜、途中駅の東銀座駅で下車した。地上に出ると、夢にまでみた都会のイルミネーションやデパートのショーウィンドー、人びとまでがまぶしく行き交っていた。田舎者ひとり銀座周辺のビル街や路地裏を歩き廻った。銀座の夜の初体験がうれしかったのだ。その夜の帰り道、地下鉄駅の入り口がどこにあるのかわからなくなってしまう。恥ずかしくて人に訊けなかった。長い時間歩き地下鉄への入口を探し廻り、さ迷い続けた。



毎年の夏に飯田東中学校での吹奏楽合同練習に集う、下伊那郡の中学バンド部 昭和29年(1954)



# 家々の護り神

笹久保 北澤保穂

(前号からの続き)

民間信仰の山の神というのは辞典によりますと、山を守り山をつかさどる神で、山の精ともいわれている。秋の収穫後には山にいて、春になると田の神にもなるといわれています。これはまた余談ですが、女房の異称を山の神というのは周知のとおり。家々の護りに絶対的な権力を持っている山の神と亭主の全身全霊を牛耳っている女房と相通するものがあるのも面白いことです。

ともあれ山間部落の開拓は往時においては、それが木地師であれ他国からの流れ者であれ戦国の落ち武者であれ、その苦労は並大抵のものではなかったにちがいない。今のような科学万能の時代なら別だろうが、そのころは「ものけ」も

生活の禍となり、霊に対する懸念はそのころの人たちの念頭から離れなかったと思います。わたしたちの祖先がこの地に鎌を入れるに先立って、これまで支配していた目に見えない山霊を祀り、山霊を鎮めて今後の生活の安泰を祈ったにちがいにありません。

家に不祥事があると、昔はよく「お座を立てる」といって行者を招き、神託をうかがって祟りや「ものけ」を除けたとのことですが、そんなとき、よく若宮さまが出て「俺は山の神と同列では心苦しいから何とかしてほしい」と申されたというのでした。山の神と若宮さまの二神は同じ社地に祀ってはありますが、お祠も山の神の方を大きくして上座に、若宮さまは下座に祀りますが、この二神を別の場所に祀る場合は山の神より下位の位置にあるのが普通のようなので、この若宮さまは家により、所によって「おしろいさま」とも呼ばれているようですが、この神さまは現身(生きていて人)であった者の霊を神として祀るケースが多いように思われます。これもわたしが子供のころ

父が話してくれたことですが、若宮さまは九州肥後の住人で、南朝方の侍、沢井監物長政という者が故あってこの地に土着した。嘘と思うならば、どこどこに着用した武具を埋めてあるから掘ってみるがよいとの託宣があったとのことで、祖父と畑の耕作をしながら、もう少し深く掘れば宝物でも出てくるのではないかと考えたものでした。

東一休だけで、これも幾年か経つと破れ、その都度祭事の際に禰宜さんが作り替えてくれるので、由緒を歴をかたるものが何ひとつないのが残念です。

以上、身近な日常坐臥のうちには拝むことのできる家内の神さまたちや家のまわりに鎮座して家人を護り、部落の生活におおらかなさを与えてくれる神々、あなたがち非科学的な昔話として片づけるわけにはいかないと思わしいです。

東一休だけで、これも幾年か経つと破れ、その都度祭事の際に禰宜さんが作り替えてくれるので、由緒を歴をかたるものが何ひとつないのが残念です。

# こちら資料館 237

## 村内にある双体道祖神

先日終了しました特別展「豊丘村の石仏Ⅱ」には大勢の皆様のご参観をいただきまして誠に有難うござ

いました。まともは次号にさせていただきますこととして、今回は村内にある「双体道祖神」についてです。

「双体道祖神」の位置をマップで確認していくと、北から①市ノ沢十王堂跡②中平会所③北村会所④慈恩院山門⑤源道地山の神。以上、五体しか載っていません。武田彦左衛門先生

「双体道祖神」の位置をマップで確認していくと、北から①市ノ沢十王堂跡②中平会所③北村会所④慈恩院山門⑤源道地山の神。以上、五体しか載っていません。武田彦左衛門先生

「双体道祖神」の位置をマップで確認していくと、北から①市ノ沢十王堂跡②中平会所③北村会所④慈恩院山門⑤源道地山の神。以上、五体しか載っていません。武田彦左衛門先生

「双体道祖神」の位置をマップで確認していくと、北から①市ノ沢十王堂跡②中平会所③北村会所④慈恩院山門⑤源道地山の神。以上、五体しか載っていません。武田彦左衛門先生

「双体道祖神」の位置をマップで確認していくと、北から①市ノ沢十王堂跡②中平会所③北村会所④慈恩院山門⑤源道地山の神。以上、五体しか載っていません。武田彦左衛門先生

# 公民館からのお知らせ

◆公民館成人講座  
今年度は「世代への生き方を考える」をテーマに開催いたします。

公民館では、六月のお楽しみ会を開催いたします。  
日時：六月十七日(土) 十時三十分

## 図書館だより 5月号

図書館では、六月のお楽しみ会を開催いたします。  
日時：六月十七日(土) 十時三十分

「うんこ化石の世界」  
山根 悟郎(著)

「歴代作曲家ギョラ比べ」  
山根 悟郎(著)

「豊丘村川柳クラブ豊柳会」  
課題「新」 福沢勝美 選  
新用語発行願う解説書 原 美風  
戦終え新景議等に夢たくす 林 もも子  
新しい掛け声多い庁出来て 山本 義彦  
軸吟：新緑も桜もうれし我が郷土 福澤 亀人

# 俳句 短歌

霊やフロントガラス磨く夫  
轉に歩幅ゆるめし旦那  
マスク取れ米寿が友と花の昼  
かげろうてスーパのバス来る時間  
紫辛夷の啄む鳥のささかる  
初彼岸手づくりの餡厚くつけ  
園児らの声満ち満ちて草萌ゆる  
活けし身に梅の移り香ほのとあり  
清秀桜の樹齢千年桜守  
ファミレスのLINE交換姦寿の春  
場所：ゆめあるて 研修室二  
出演：ニコちゃんズ  
内容：歌、大型絵本、紙芝居、人形劇、皿回し、などなど、楽しいことがいっぱい♪  
どうぞみなさんお越しください。

命日の近づきにけり花の雨 河手 洋子  
老病と行く先きぎき土筆生ふ 細井 恵子  
天竜川の藍をかこみて芽木嵐 北原 昭子  
〈とよおか短歌会〉  
医を学び業立ちし孫の幸願い「病に苦しむ人らに添いて」と 筒井 恵子  
MRI「異常なし」にほっとする去年の二月は病床にあり 壬生 千春  
庭石にりんごを置きて小鳥待つりんご乾からび未だに見えず 福澤貴美恵  
廃業に店のすべてを処分する最後に残す「酒」の看板 松尾ヒサコ  
ススキ枯れ通勤電車の窓の外夕テヨコタテの四角とび去る 福澤 郁文  
クロッカスマばゆいばかりの金色は「私がいちばん」と競い合ってる 大原真由美  
たそがれの野面に遊ぶ白鷺の一羽寂しく影をひきおる 毛涯百合子  
『死者の奢り』言論とペンの巨星落つ平和原発九条危うし 福澤 亀人  
ごんごんきょうのゆうやけとくべつだ 空いちめんかがやいている 小学一年 つついあらた

「双体道祖神」の位置をマップで確認していくと、北から①市ノ沢十王堂跡②中平会所③北村会所④慈恩院山門⑤源道地山の神。以上、五体しか載っていません。武田彦左衛門先生

～シリーズ～ 豊丘の自然

No.232

アカネズミ (ネズミ科)



写真はアカネズミだが、「4/29」にこだわって書く。体内の水の流れやみどりの日（信毎、5/4、けさの一句）。確か、みどりの日は4/29ではなかったか。紙面の都合でくわしくは書けないが、天皇誕生日が移動した為、みどりの日になったはず。そう、4/29は天皇誕生日、みどりの日、昭和の日と、めまぐるしく改称



さらされてきた。より確かで長いGWにする為に。ちょうど、成人の日、敬老の日、体育の日を月曜日に移動して三連休にした「働きすぎ解消」をうたい文句で「消費拡大」をねらった改変に似ていると思うのだが。アカネズミは、こんなこととはしない。環境の変化でヒメネズミの生息域にまで侵入することはあっても。

(山田 拓)



さほど気にならなくなってきました。大切なことはこの場の雰囲気を含めて出すこと、そして季節感を入れ込むことです。広々とした風景



夏が近づくと太陽はキラキラ感を増してくるためコントラストは強目が、より夏を表現できます。右の写真では暗部をより黒く潰し作業からお屋に戻る人物を、太陽を真上にすることで時間帯が表現できました。曲がる方向を少し広めにするとこれから進む方向を見せることができます。左を大きく入れるとここまで進んだ過去形を表現できます。

切な要素となります。風景の中で的人物撮影は景色を広めに取り入れることで、小さな扱いとなってしまう。そのため望遠系にズームインしますが、手ブレを極力防ぐことからISO設定は高めに設定することをお勧めします。色彩を豊かにしコントラストを上げることで写真にメリハリが生まれますので、カメラ側の設定はたえず撮影のたびに変わることがベストです。



色彩豊かな写真は見せるための最大の武器です。フォトマスター級 宮下正弘

公民館へ配属となった三年前、これからは公民館を運営していく立場として公民館の意義や役割について理解を深めなければいけないと思いましたが、全く足りていない自分がここにいます。この三年間は、新型コロナウイルス対策に追われた特別な時期でもあり、従来のように事業を展開することができませんでした。しかし、この状況を逆手にとって、オンラインで講演会を開催するなど、新しい事業の方法や新しい考え方を見出す一つの転換期でもあったと思います。十分な取り組み



お世話になりました 前公民館主事 松村 幸紀

新旧 公民館主事 あいさつ



みなさま、よろしく お願いいたします 新公民館主事 木下 美香

ができなかったことをお詫び申し上げます。異動のご挨拶とさせていただきます。お世話になりました。

今年度より、豊丘村教育委員会社会教育係に配属となりました木下美香です。

公民館の事務室で仕事をしていたら、沢山の地域の方が公民館に来て活動をしてるなど感じております。ここ数年、新型コロナウイルスで活動ができなかったと思いますが、今年度は普段通りに行事等が開催されるようになってくるかと思っております。公民館主事として地域の皆さまが元気に楽しく活動ができる手助けをできればと思っています。みなさまどうぞよろしくお願いいたします。

私のほっとするとよおか

里山と自然の彩り

11



中原農園(マルシェ北側)から望む田園風景

陽射しが肌を刺すように強い夏の盛りは、トマトの作業におられる毎日です。高温なハウスからでて、さらさらと流れてくる風を感じると、

らに直射を浴びながら、休憩場所へ向かいます。ハウスとハウスの間から

気持ち軽やかになり、ほっとします。深呼吸をしながら身体を伸ばすと、リラックスしてしばらく休息の時です。目の前には、爽やかな青い空とふわふわ浮かんでいる白い雲、風でそよぐ稲の緑と心穏やかなる山の緑が広がっています。年々不順な天候に左右される農業と時間に追われる日々の中、ほっとするひとときを感じるには、数々の思い出があるこの場所と共有する必要があります。

(南市場 中原美穂子)



郷土行事食

代表的な郷土食の五平餅。くるみやごまの味噌だれが多いですが、この時期には

旬の山椒を入れて作ってみたいかがでしょうか？山椒の風味が広がって、いつもの五平餅とはちょっと違う味わいになります。また、現在は、五平餅の串には竹串が使われていますが、昔は和傘の骨を使用していました。



うどのくるみおえ

多年草の山菜の一種の独特な活(うど)。くるみおえ以外にも、皮はきんぴら、穂先はてんぷらと、余すことなく食べられます。



おさなぶり

作を祈ります。稲が黄色に実ることを願い、きな粉をかけたご飯をお供えします。摘果(りんご・なし) 虫に食べられたものや霜の被害を受けたもの、形の悪いものなどを摘み取り、形がきれいで成長が良いものを厳選します。詳細は「とよおかふるさとのおしび」五月のページにてご確認ください。

(豊丘村郷土行事食 実行委員会)



コンデジ修行

野に山に緑があふれる季節になると、農作業に勤しむ人々が目に付きます。風景の中での人物はそれほど肖像権にうるさくないため、進んで撮影してみましよう。

●コンデジで遠くの風景を撮影することは解像度に影響するため広いロケーションには不向きなのですが、ここに人物を入れることでさほど気にならなくなってきました。大切なことはこの場の雰囲気を含めて出すこと、そして季節感を入れ込むことです。広々とした風景



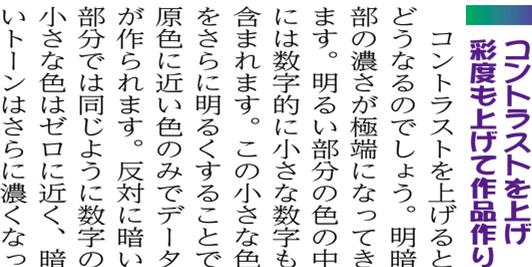
コンデジ修行

季節感はとても重要です。秋ならば色着いた葉であったり夏ならば代表する花を主役として見せたり、人の見たいという感情をくすぐる材料を見つけ他の素材はなるべく入れないことが、撮影者の気持ちを伝える大きな要素となります。風景の中で的人物撮影は景色を広めに取り入れることで、小さな扱いとなってしまう。そのため望遠系にズームインしますが、手ブレを極力防ぐことからISO設定は高めに設定することをお勧めします。色彩を豊かにしコントラストを上げることで写真にメリハリが生まれますので、カメラ側の設定はたえず撮影のたびに変わることがベストです。



コンデジ修行

季節感はとても重要です。秋ならば色着いた葉であったり夏ならば代表する花を主役として見せたり、人の見たいという感情をくすぐる材料を見つけ他の素材はなるべく入れないことが、撮影者の気持ちを伝える大きな要素となります。風景の中で的人物撮影は景色を広めに取り入れることで、小さな扱いとなってしまう。そのため望遠系にズームインしますが、手ブレを極力防ぐことからISO設定は高めに設定することをお勧めします。色彩を豊かにしコントラストを上げることで写真にメリハリが生まれますので、カメラ側の設定はたえず撮影のたびに変わることがベストです。



コンデジ修行

季節感はとても重要です。秋ならば色着いた葉であったり夏ならば代表する花を主役として見せたり、人の見たいという感情をくすぐる材料を見つけ他の素材はなるべく入れないことが、撮影者の気持ちを伝える大きな要素となります。風景の中で的人物撮影は景色を広めに取り入れることで、小さな扱いとなってしまう。そのため望遠系にズームインしますが、手ブレを極力防ぐことからISO設定は高めに設定することをお勧めします。色彩を豊かにしコントラストを上げることで写真にメリハリが生まれますので、カメラ側の設定はたえず撮影のたびに変わることがベストです。